

一般国道188号 藤生長野バイパス

事業費50百万円

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

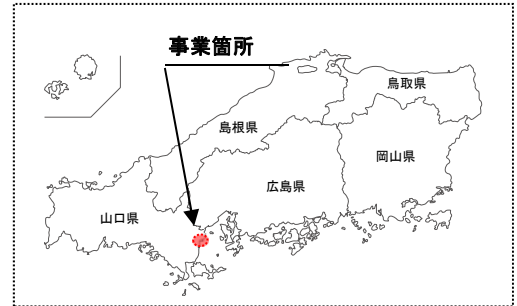
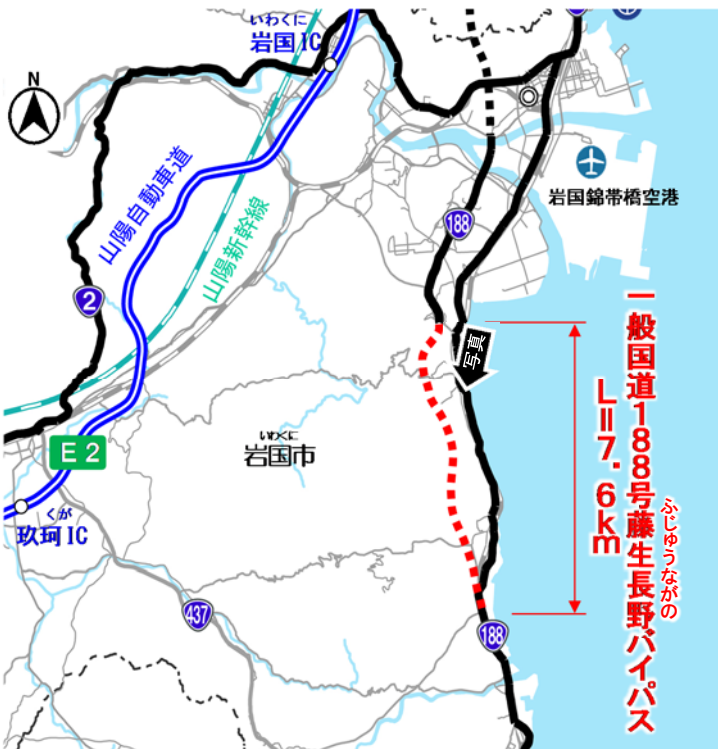
藤生長野バイパスは、交通事故の減少及び災害等に強い道路ネットワークを確保、岩国市付近の工業団地と岩国港等とのアクセス性向上を目的とした延長7.6kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県岩国市藤生町～岩国市長野

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



▲写真 交通事故発生状況

発生日	発生時間	規制時間	事故類型
H26.7.27	15:54	0:51	出会い頭衝突
H26.12.11	18:10	0:43	正面衝突
H27.12.20	13:14	0:40	正面衝突
H28.5.23	21:26	2:38	正面衝突
H28.11.24	7:32	3:43	単独事故
H28.12.9	8:32	1:17	衝突事故
H29.3.4	19:29	0:53	歩行者と接触
H29.4.17	11:37	1:18	単独事故
H29.4.28	16:25	0:25	二輪車と接触
合計		12:28	

▲一般国道188号の通行止め事故発生状況(H26以降)

4. 期待される整備効果

○バイパス整備により、現道の渋滞緩和、事故減少、災害に強い道路ネットワークが確保され、住民生活や物流活動を支援します。



整備効果(物流効率化)

工業団地 ↔ 通津沖

【整備後】 約33分 → 8分 短縮

【現況】 約41分

岩国IC

- 凡例
- ☠ : 事故ゼロプラン危険箇所
 - ✖ : 事故による通行止め箇所(H25-H29)
 - ▽ : 平面線形不良箇所(R<150m)
 - : 縦断線形不良箇所(i>5.0%)
 - : 信号
 - : 主要渋滞箇所